

あいち病害虫情報 最新情報

平成24年10月17日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

台風接近！今後も気温は高い！

名古屋地方気象台発表の1か月予報（10月12日発表）によると、気温は平年よりやや高い状況が続くようです。また、台風が愛知県に接近する可能性もありますので、今後の進路に注意しましょう。

露地野菜の病害

キャベツでは、軟腐病の発生が多い地域があります。キャベツ及びハクサイの軟腐病やキャベツの黒腐病などの細菌性の病害は、激しい風雨により発生が助長されます。今後の台風の進路などに注意し、発生が予測される場合は、降雨前後に銅水和剤などの農薬で防除しましょう。

野菜類のチョウ目害虫

キャベツほ場に設置した、オオタバコガのフェロモントラップにおける誘殺数は、やや多い状況です。今後、平年より気温が高く、オオタバコガの発生に好適な条件が続くので、防除を徹底しましょう。

ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺数が、10月に入って増加しているところがあります。卵塊や若齢幼虫が多く認められるほ場では、幼虫の分散前に防除を実施しましょう。

イチゴの病害虫

炭疽病は、気温が高い状況が続くと発生が多くなります。発病株は伝染源となるので、速やかに抜き取り適切に処分しましょう。また、大雨に備え排水対策をしましょう。

うどんこ病は、多発すると防除が難しくなります。初期防除に努めましょう。

ハダニ類は、ここ数年発生がやや多い状況が続いています。発生の多いほ場では、天敵を導入する前に、天敵に対する影響の小さい農薬で防除しましょう。

ダイズのミナミアオカメムシ

ミナミアオカメムシの発生量は平年並ですが、一部地域では発生量の多いほ場も見られます。発生量の多いほ場では、収穫前日数に気をつけて農薬で防除しましょう。

トマト黄化葉巻病を媒介するタバココナジラミに注意！

トマト黄化葉巻病は、タバココナジラミによって媒介されます。屋外に設置した粘着トラップにおけるコナジラミ類の誘殺数は、やや多い状況です。施設への侵入防止及び防除を徹底しましょう。

キクのオオタバコガに注意！

稲沢市、豊川市に設置したフェロモントラップで10月上旬に誘殺数が急増しました。今後、ほ場での発生量の増加が予測されますので、防除を徹底しましょう。

問い合わせ先 愛知県農業総合試験場 環境基盤研究部 病害虫防除室
TEL 0561-62-0085 FAX 0561-63-7820